大満足「ふれあい遠足」

十一月十六日(土)

雲一つない素晴らしい天気に恵まれ、参加者四十九名を乗せたバス二台は、目的地の出水に向け出発。

移り行く景色を眺めながら、お隣どうしの話しに盛り上がり、車内は笑いが絶えず、あっという間に出水に到着しました。

薩摩の先人の想いが残る「出水麓歴史資料館」ではビデオを見た後、展示物について説明を受けました。

色鮮やかな陣羽織と烏帽子を付け、記念写真を撮る方もおられました。

「出水麓武家屋敷群」「資料館」にて

案内パンフレットを片手に、江戸時代のたたずまいが今も残る武家屋敷群（国の重要伝統的建造物群）の街並みを散策しました。

二ヵ所の武家屋敷はそれぞれ趣が違い庭園の樹木も色づき始め、往時をしのぶゆったりした時間を持つことが出来ました。

出水麓を後にして、皆が楽しみにしていた懇親会。

社協初代会長の福永初さんの挨拶に始まり、豪華な料理とビール、前後左右の方々とのおしゃべりで宴会は大盛況。

参加者から数字を一つ言ってもらうという珍ルールのビンゴゲームでは、なんとご褒美の賞品をゲット。

その後、茂頭地区に二百年以上前から口伝えだけで引き継がれてきたと言われる、伝統行事の「棒踊りの唄」を、社協会長の佛淵さんが、朗々と披露して下さいました。終始和やかな雰囲気で、お開きとなりました。

鶴丸会館を後にして、最新の設備を誇る「出水酒造」の見学と試飲では、ほろ酔い気分でご満悦な様子でした。

帰りは、物産館で出水特産のみかんや焼酎、野菜にお菓子、最後に立ち寄った道の駅では海産物と、両手に抱えきれない位のお土産を買われていました。

皆さん和気あいあいと楽しい大満足の遠足でした。

参加者より

「出水酒造酒蔵」前にて

鶴丸会館にて

☆ 地域からお知らせ ☆

主催：西校区コミュニティ協議会
問い合わせ先：☎ 099-800-4715

「校区歩こう会」 2月15日(土)
場所：西小～宮川野外研修センター

「校区グラウンドゴルフ大会」 2月23日(日)
場所：西小校庭

「さくらまつり」 4月5日(日)

場所：くろぢょか公園にて
時間：12時半～15時位(雨天中止)

西校区コミュニティ協議会・西校区社会福祉協議会共催　抽選券をご持参ください！

あの人、この人、どんな人！

「今日も絶好調！」

星峯中学校
校長　石元　優子

子どもは好奇心旺盛で、良きにつけ悪しきにつけ、柔軟にいろんなものをよく吸収します。

全校朝会や集会では、そんな子ども達の琴線に触れるような講話を目指していますが、思春期の心はそう簡単には動きません。ホンダ自動車のパワーオブザドリーム「それがどうした」の話をしたことがあります。

努力は報われるというが報われないことも多いことや、夢が叶わないこと、正義だけでは勝てないことが世の中ではよくある。

しかし、大切なことはそれがどうしたという気持ちで何度でも何度でも立ち上がること。そこから何かが生まれ、育ち、前進できるという話です。

また別の日には、脳というのは少しだまされやすい性質があり、口角を上げていると楽しいと勘違いするという話をしました。

（口角を上げるだけで幸せホルモンのセロトニンが出る。副交感神経が上がってリラックスでき免疫力が上がる。口角を上げていると人から好印象を持たれる。たるみも改善される？などという説があります。）

悩みや不安で自分を見失いそうな時は、とにかく口角を上げてみよう、現状打開のきっかけになるかもしれない。という話です。

そして実は、生徒達に向けて語りながらも本当は、自分自身に言い聞かせモチベーションを上げています。

琴線に触れることができなくても、上手くいかない時には「それがどうした！」と気持ちを切り替え、口角を必死に上げて脳をだまし、「私は今日も絶好調！」と口にしながら笑顔で前に進む。子ども達にそんな姿勢だけは見せたいと思っています。

● 編集者のひと言 ●

原稿をパソコンに入力しながら、なるほどこんな琴線に触れる講話を聴ける子ども達は幸せだなあと心から思いました。地域の一員として素敵な教育者にめぐり逢い感謝の気持ちでいっぱいです。

「グラウンドゴルフ(ニュースポーツ)大会」

10月27日(日)　星峯西小校庭にて

当日は、早朝からマイクラブとグラウンドゴルフ仕様スタイルの方々が、続々と西小の校庭に集まって来られました。秋晴れの清々しい空気の中、開会式の後、11チームに分かれてプレーが始まりました。

初めてクラブを握った方は「心配です。本当に私が出来るのでしょうか。」と仰っていましたが2ゲームが終わった頃には「楽しかったです。」と声を弾ませ笑顔で話して下さいました。

優勝チームは(七星A)でした。

後日の反省会で「子ども達とのふれあいグラウンドゴルフ大会」なのに、子ども達の参加が無かったとの声があり、次回には広く呼び掛け幅広い年齢層で開催できるよう皆様のご協力をお願いします。

日頃の鍛錬が成果に現れて、上位の点差はほんの僅かでした

優勝チームを囲んで